



ENEOS

2020年7月16日

静岡県

ENEOS株式会社

## 「静岡市清水区袖師地区を中心とした次世代型エネルギーの推進と地域づくりにかかる基本合意書」 の締結について

静岡県（県知事：川勝 平太）とENEOS株式会社（社長：大田 勝幸、以下「ENEOS」）は、「静岡市清水区袖師地区を中心とした次世代型エネルギーの推進と地域づくりにかかる基本合意書」を締結しましたので、お知らせいたします。

本合意書は、エネルギーの地産地消の推進に取り組む静岡県と、自治体・地元企業と一体となって低炭素・循環型社会の実現に取り組むENEOSが相互に連携し、ENEOSの所有する清水製油所跡地（清水油槽所内遊休地）を中心に次世代型エネルギーの供給拠点ならびにネットワーク（以下「次世代型エネルギー供給プラットフォーム」）を構築するとともに、魅力的かつ持続可能な地域づくりに貢献することを目指すものです。

具体的には、清水製油所跡地や静岡市内の一般家庭、ビル、工場などへ設置する太陽光発電を中心とした地産地消による自立型エネルギーの供給体制を整備するとともに、蓄電池などの最新技術を活用し、地域内のエネルギー需給の安定化・効率化に取り組んでまいります。従来の系統由来の電力供給に加え、太陽光発電や蓄電池等の供給手段の多様化により、災害時（停電時）でも一定量の電力供給が可能となります。また、モビリティサービスを含めた新たな付加価値サービスの提供や水素の活用も併せて検討してまいります。

### 【本合意書の概要】

目的	静岡県およびENEOSが相互に連携し、ENEOSの所有する清水製油所跡地を中心に次世代型エネルギー供給プラットフォームを構築するとともに、魅力的かつ持続可能な地域づくりに貢献することを目的とする。
連携事項	(1) ENEOSは、再生可能エネルギーをはじめとした地産地消による自立型エネルギーの供給体制を整備し、蓄電池などの最新技術を活用したエネルギーの効率化・多様化、災害時のレジリエンス向上、ならびにモビリティサービスを含めた新たな付加価値サービスを提供する次世代型エネルギー供給プラットフォームを構築し、静岡県はそれに協力する。 (2) 前項を踏まえ、静岡県は清水港港湾計画を策定するとともに、ENEOSは同港湾計画の策定に協力する。 (3) 袖師地区を中心とした魅力的かつ持続可能な地域づくり推進に向けた計画づくりに、相互に連携し、協力する。

以上

【位置図】 静岡市清水区袖師地区



■ 港湾区域 ■ ENEOS 清水油槽所（遊休地） ■ ENEOS 清水油槽所（油槽所エリア）

＜本件に関わる問い合わせ先＞

静岡県交通基盤部港湾局

TEL 054-221-3778

ENEOS株式会社 広報部広報グループ TEL 03-6257-7150